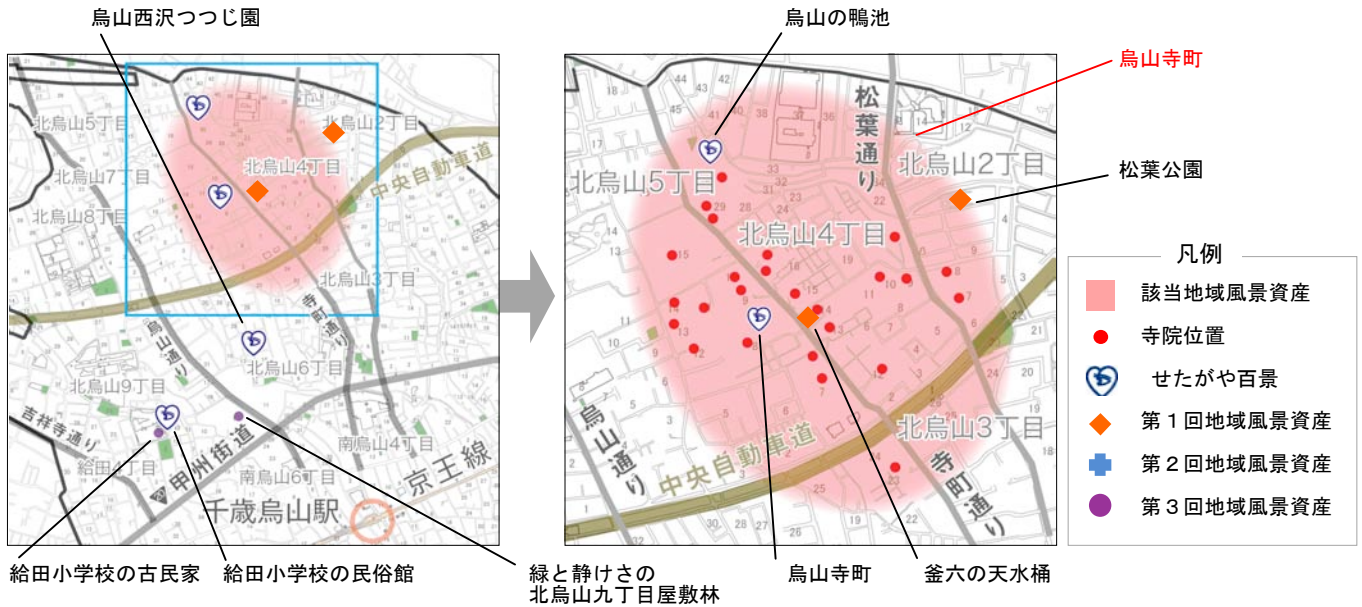


## ●名称

烏山寺町

## ●住所 世田谷区北烏山四丁目から六丁目

## ●位置図



## ●地域風景資産の特徴

せたがや百景でもあり、寺院が連なる路地や寺院内の池や花木の他、第1回地域風景資産の釜六の天水桶、国歌の歌詞にも出てくるさざれ石、そば禁止の碑など、様々な魅力を包含している。地下水や湧水を含む自然環境を保護するため、烏山寺町環境協定を締結する活動も地域で行われている。



## ●地域風景資産の選定の背景等

関東大震災により、都心東部各地で消失した寺院が集まって形成された寺町は、世田谷の都市化が始まった歴史を体現し、近代都市計画の要素を感じることができる。都市観光の資産、あるいは都市づくりの歴史を示す財産として丁寧に扱うべき価値があり、地域風景資産にとどまらない風景づくりにつながっていくことが期待される。

## ●備考

拝観時間は各寺院による